

瀬戸内市高齢者徘徊対策促進事業 (見守りシール)



どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け



衣服等にアイロンで貼付けます



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



右上腕部



背面襟元

蓄光シール(アイロン不可のもの)



ナイロン素材



杖

お問い合わせ

瀬戸内市 福祉部 いきいき長寿課

電話：0869-24-8869

どこシル伝言板® 登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

1 事前受付 初期登録

ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2 ラベルシール 貼付け

配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

3 行方不明 → 保護

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

4 読取通知 メール受信

事務局も受信

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

5 情報の確認 現在地入力

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

6 発見通知 メール受信

事務局も受信

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

7 伝言板でやりとり

お迎え→ご帰宅

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

8 登録シートが重要!

| どこシル伝言板登録シート | |
|---|---|
| 記入日 | 保護対象者 ID |
| 年 月 日 | |
| 登録対象者のニックネーム | |
| ※記入してお書きください | |
| 個人情報保護の観点から、氏名(本名・ニックネーム)での登録は禁止です 例:「おひさん」先生、涼、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称等 | |
| ①生年月日(年月まで) | 西暦 年 月 |
| ②性 別 | 男 · 女 |
| ③身長的特徴 | ※身長や体重、メガネの有無等、いかにもかかるものなどあらかじめ記入してください 例: ①身長 150cm ②中肉中背 ③脚鍵使用 |
| ④既往症 | 例: 認知症 ②糖尿病 ※今までにかかかったときの病名などを記入してください |
| ⑤保護時に注意すべきこと | ※発見の方へのアドバイスとなります。状況に対する参考情報を記入してください 例: 「おひさん」の、左耳に虫垂がでていてください。 ・おひさんと話しかけてください ・汗や尿が漏れたりしたら、低体温の可能性があるのですで、所持している動画をなるべく動かしてください |
| ⑥発見通知メールアドレス | ※発見時に通知を受けるメールアドレスです 送文に行なうことができる方を3つまで登録できます (例: 主介護者、ご家族、介護支援専門員等) |